



原 子 力 環 境 だ よ り

No. 104  
2017.5  
平成28年度  
第3四半期報

# モニタリング つうしん

あおもり



## 目次

- ① 原子燃料サイクル施設に係る環境放射線等モニタリング結果
- ⑤ 東通原子力発電所に係る環境放射線モニタリング結果
- ⑦ リサイクル燃料備蓄センターに係る環境放射線モニタリング結果
- ⑧ 環境放射線等モニタリングのしくみ
- ⑨ 東通原子力発電所温排水影響調査結果
- ⑩ 県からのお知らせ

ながいも [東北町]



# 原子燃料サイクル施設に係る 環境放射線等モニタリング結果

平成28年度第3四半期(平成28年10月～12月)の調査結果

平成28年10月～12月の調査結果は、平成29年5月22日に開催された「青森県原子力施設環境放射線等監視評価会議合同会議」で審議され、「これまでと同じ水準であった。原子燃料サイクル施設からの影響は認められなかった。」と評価・確認されました。

## 空間放射線

### 空間放射線

人間が体外から受ける空間放射線には、宇宙から降りそそいでくるもの(宇宙線)や、大地などからのものがあります。宇宙線の量は、緯度によって差がありますが、同じ場所であればほとんど変わりありません。また、大地などからの放射線の量は、地質の違いなど場所によって差があります。

空間放射線は、同じ場所であっても、気象条件などによって変動し、特に、雨や雪が降ると一時的に高くなります。また、雪が積もっている冬の間は、大地からの放射線がさえぎられるため、平均的に低くなります。

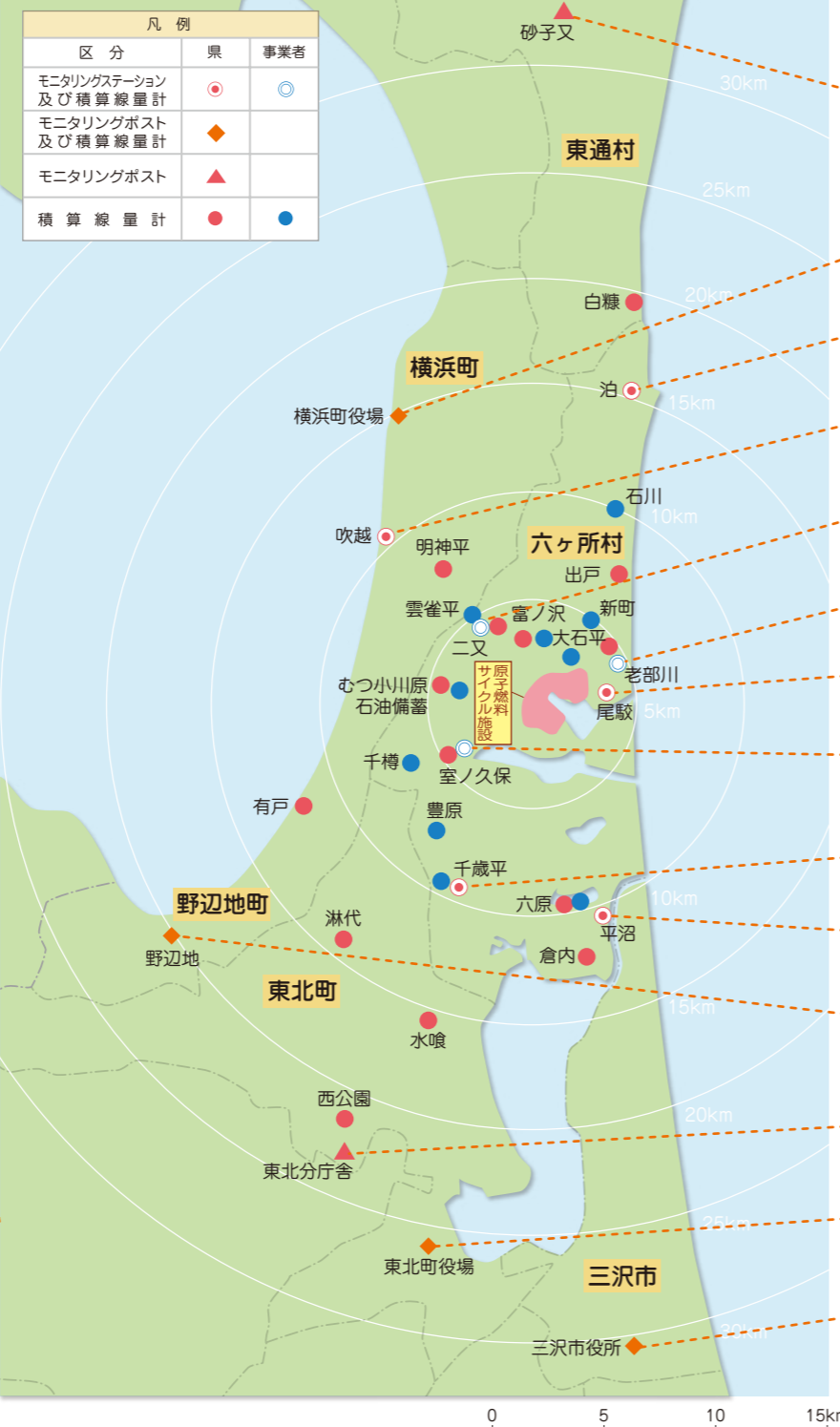
### 空間放射線量率

1時間当たりの空間放射線量を表します。この調査で使用している測定器は、エネルギーの高い宇宙線を除くようにしているため、グラフに示している空間放射線量率は、主に大地などからの自然の放射線によるものです。

### 積算線量

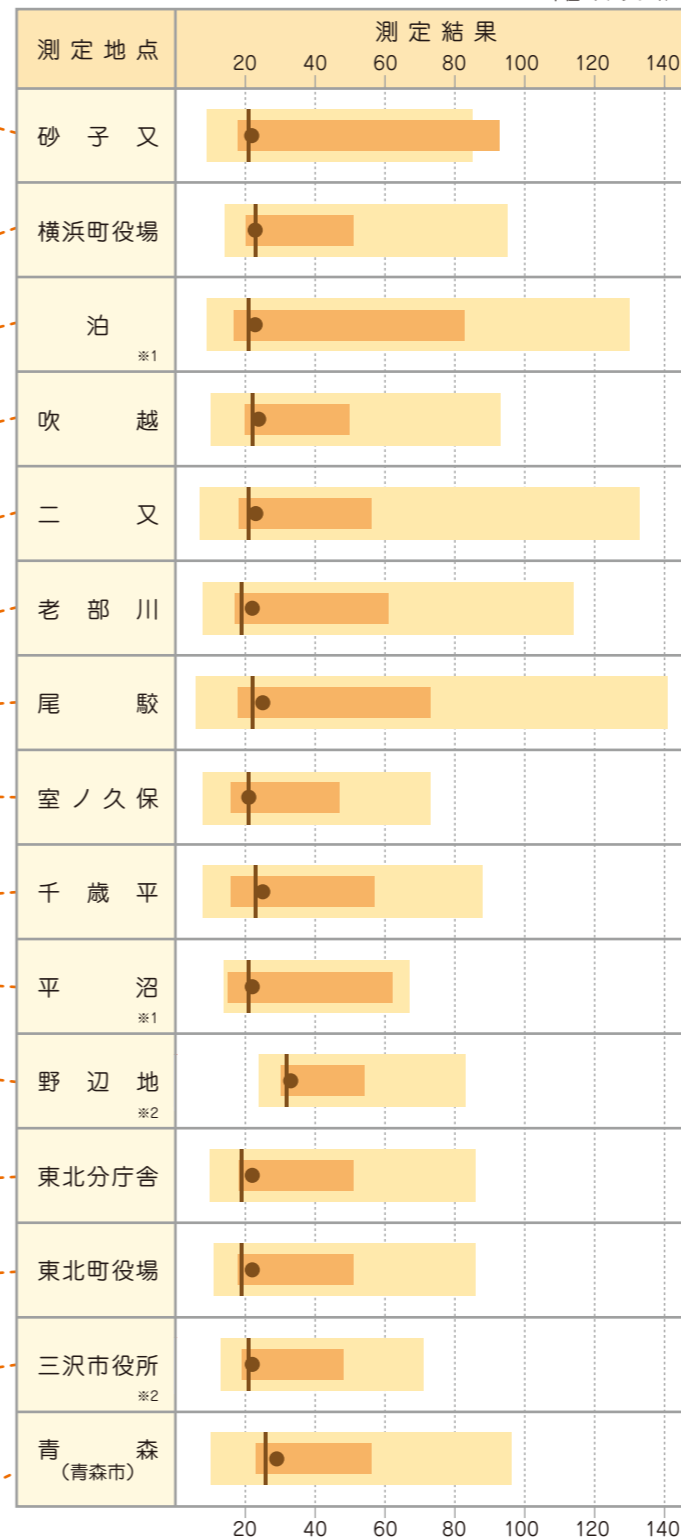
RPLD(蛍光ガラス線量計)をモニタリングポイントに設置し、3か月間の空間放射線の積算量を測定しています。

空間放射線等の測定地点図



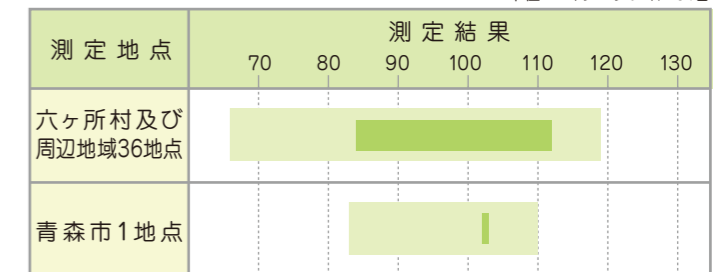
## 1 空間放射線量率

単位：ナノグレイ/時



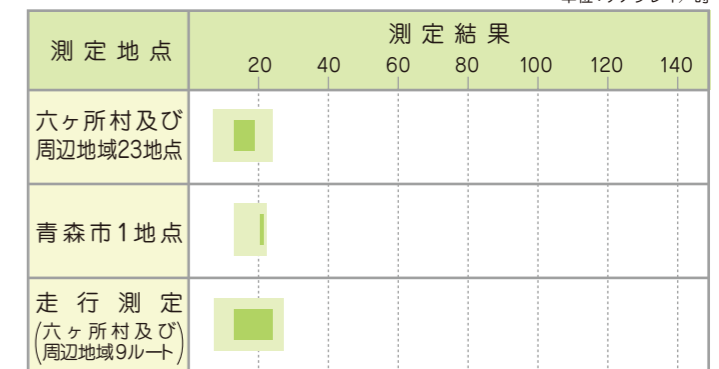
## 2 積算線量

単位：マイクログレイ/91日

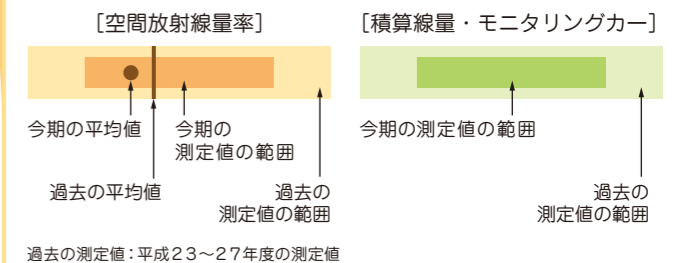


## 3 モニタリングカーによる空間放射線量率

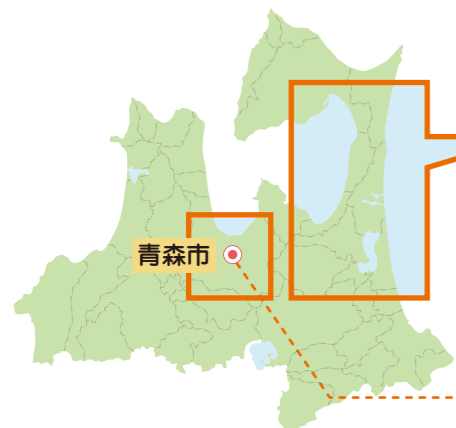
単位：ナノグレイ/時



### グラフの見方



※1.平成26年度に測定局舎等を移設したため、平成27年度の測定値を過去の測定値として記載しています。  
 ※2.平成23年度に測定局舎等を移設したため、平成24～27年度の測定値を過去の測定値として記載しています。



# 原子燃料サイクル施設に係る 環境放射線等モニタリング結果

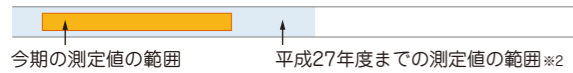
平成28年度第3四半期(平成28年10月~12月)の調査結果



## 環境試料中の放射能

### グラフの見方

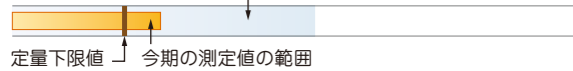
#### ①大気浮遊じん(全アルファ放射能/全ベータ放射能)の場合



検出限界※1以下の測定値は0として表示しています。

- ※1. 検出限界: 大気浮遊じん中の全アルファ及び全ベータ放射能については、測定条件(採取空気量等)が変動するため、計数誤差の3倍を検出限界として設定しています。
- ※2. 平成23年3月に発生した東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所の事故の影響と考えられる測定値は、過去の測定値の範囲には含まれていません。

#### ②その他の場合



- ※3. 定量下限値: 測定条件や精度を一定の水準に保つため、試料・測定項目ごとに定めているものです。



### ベクレル(Bq):放射能

放射能は放射線を出す能力のことで、放射能を持つ物質を放射性物質といいます。放射能の強さは1秒間に壊変する原子核の数で表され、ベクレルという単位を用います。私たちの体にも放射性物質が含まれており、例えば、体重60kgの人の体には、炭素-14が約3000ベクレル存在します。

試料の種類	採取時期	記号	測定結果							単位	
			0.0001	0.001	0.01	0.1	1	10	100		400
大気浮遊じん	4, 7, 10, 1月	☁️	全アルファ放射能	[Bar chart]							ミリベクレル/立方メートル
			全ベータ放射能	[Bar chart]							
			セシウム-137	[Bar chart]							
			ストロンチウム-90	[Bar chart]							
			プルトニウム	[Bar chart]							
大気(気体)	連続	☀️	ベータ放射能	[Bar chart]							キロベクレル/立方メートル
			ヨウ素-131	[Bar chart]							ミリベクレル/立方メートル
			フッ素	[Bar chart]							ピーピービー
大気(水蒸気)	毎月	☁️	トリチウム	[Bar chart]							ミリベクレル/立方メートル
大気(粒子)	4, 7, 10, 1月		フッ素	[Bar chart]							マイクログラム/立方メートル
★表土	7月	🌱	セシウム-137	[Bar chart]							ベクレル/キログラム乾
			ストロンチウム-90	[Bar chart]							
			ヨウ素-129	[Bar chart]							
			プルトニウム	[Bar chart]							
			アメリカシウム-241	[Bar chart]							
			キュリウム-244	[Bar chart]							
精米	収穫期1回	🌾	炭素-14	[Bar chart]							ベクレル/キログラム生
松葉	4, 10月	🌲	セシウム-137	[Bar chart]							ベクレル/キログラム生

★平成28年度から採取場所を変更したため、今後データを蓄積していきます。  
※セシウム-134の分析結果は、平成27年度からすべての試料において定量下限値未満であったことから、掲載しないことにしました。

試料の種類	採取時期	記号	測定結果							単位	
			0.0001	0.001	0.01	0.1	1	10	100		400
大気浮遊じん	4, 7, 10, 1月	☁️	全アルファ放射能	[Bar chart]							ミリベクレル/立方メートル
			全ベータ放射能	[Bar chart]							
			セシウム-137	[Bar chart]							
			ストロンチウム-90	[Bar chart]							
			プルトニウム	[Bar chart]							
大気(気体)	連続	☀️	ベータ放射能	[Bar chart]							キロベクレル/立方メートル
			ヨウ素-131	[Bar chart]							ミリベクレル/立方メートル
			フッ素	[Bar chart]							ピーピービー
大気(水蒸気)	毎月	☁️	トリチウム	[Bar chart]							ミリベクレル/立方メートル
大気(粒子)	4, 7, 10, 1月		フッ素	[Bar chart]							マイクログラム/立方メートル
降下物	毎月	☔️	セシウム-137	[Bar chart]							ベクレル/平方メートル
			ストロンチウム-90	[Bar chart]							
			プルトニウム	[Bar chart]							
雨水	7, 10月(河川水) 4, 7, 10, 12月(湖沼水)	🌊	セシウム-137	[Bar chart]							ベクレル/リットル
			トリチウム	[Bar chart]							
			ストロンチウム-90	[Bar chart]							
陸水	4, 7, 10, 1月(水道水, 井戸水)	🚰	セシウム-137	[Bar chart]							ミリベクレル/リットル
			トリチウム	[Bar chart]							
			ストロンチウム-90	[Bar chart]							
陸土	7, 10月(河底土) 10月(湖底土) 7月(表土)	🌱	セシウム-137	[Bar chart]							ベクレル/キログラム乾
			セシウム-137	[Bar chart]							
			ストロンチウム-90	[Bar chart]							
			ヨウ素-129	[Bar chart]							
			プルトニウム	[Bar chart]							
			アメリカシウム-241	[Bar chart]							
牛乳(原乳)	4, 7, 10, 1月	🥛	セシウム-137	[Bar chart]							ベクレル/リットル
			ストロンチウム-90	[Bar chart]							
			プルトニウム	[Bar chart]							
精米	収穫期1回	🌾	炭素-14	[Bar chart]							ベクレル/キログラム生
			セシウム-137	[Bar chart]							
			ストロンチウム-90	[Bar chart]							
野菜	収穫期1回	🥬	セシウム-137	[Bar chart]							ベクレル/キログラム生
			炭素-14	[Bar chart]							
			ストロンチウム-90	[Bar chart]							
牧草・デントコーン	5, 8月(牧草) 収穫期1回(デントコーン)	🌱	セシウム-137	[Bar chart]							ベクレル/キログラム生
			ストロンチウム-90	[Bar chart]							
			プルトニウム	[Bar chart]							
淡水産生物	漁期1回 (ワカサギ, シジミ)	🐟	セシウム-137	[Bar chart]							ベクレル/キログラム生
			ストロンチウム-90	[Bar chart]							
			プルトニウム	[Bar chart]							
松葉	4, 10月	🌲	セシウム-137	[Bar chart]							ベクレル/キログラム生
			トリチウム	[Bar chart]							
			ウラン	[Bar chart]							
海水	4, 7, 10, 1月	🌊	セシウム-137	[Bar chart]							ミリベクレル/リットル
			トリチウム	[Bar chart]							
			ストロンチウム-90	[Bar chart]							
海底土	10月	🌱	セシウム-137	[Bar chart]							ベクレル/キログラム乾
			ストロンチウム-90	[Bar chart]							
			プルトニウム	[Bar chart]							
海産生物	漁期1回 (ヒラメ, イナホダテ, アサヒ, ヒラタツガエリ, コノエ)	🐟	セシウム-137	[Bar chart]							ベクレル/キログラム生
			トリチウム	[Bar chart]							
			ストロンチウム-90	[Bar chart]							

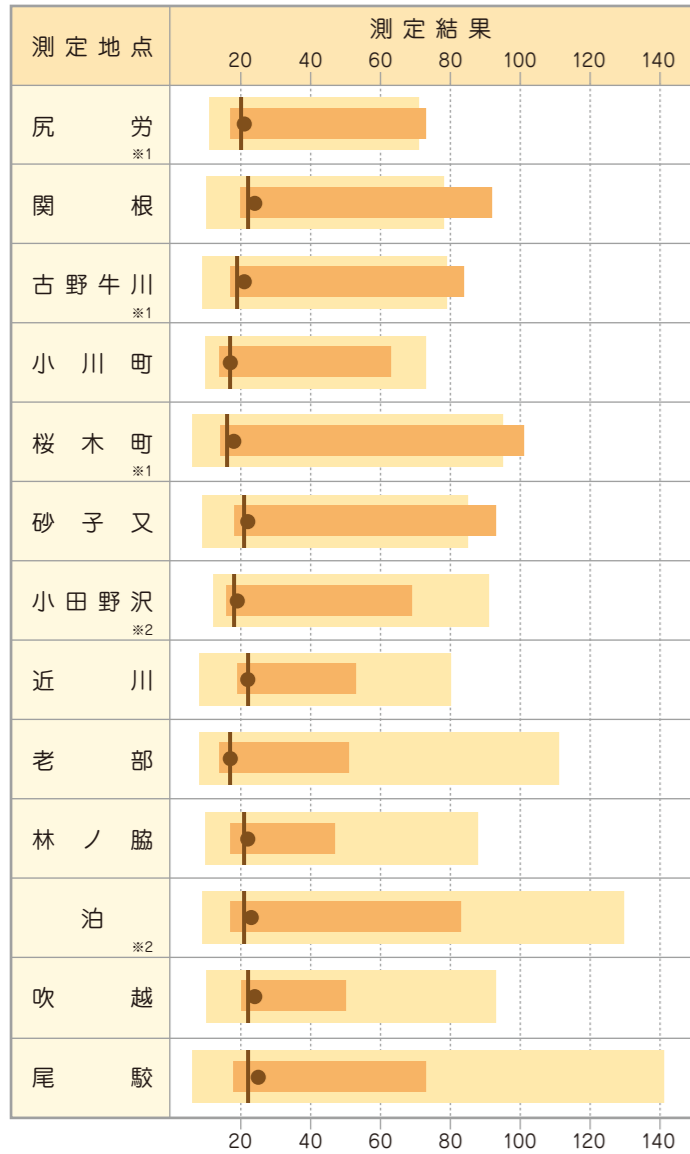
# 東通原子力発電所に係る 環境放射線モニタリング結果

平成28年度第3四半期(平成28年10月～12月)の調査結果

## 空間放射線

### 1 空間放射線量率

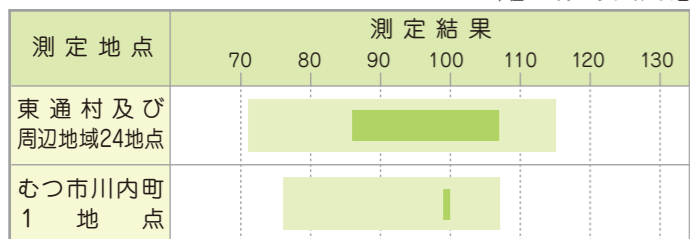
単位：ナノグレイ/時



※1.平成25年4月に測定を開始し、平成25～27年度の測定値を過去の測定値として記載しています。  
 ※2.平成26年度に測定局舎等を移設したため、平成27年度の測定値を過去の測定値として記載しています。

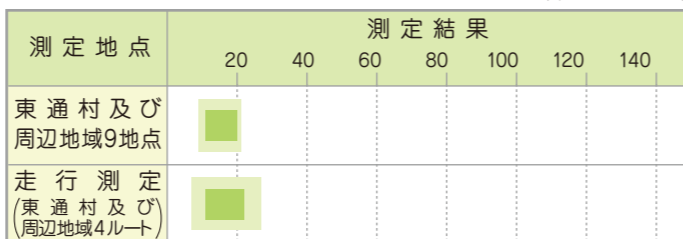
### 2 積算線量

単位：マイクログレイ/91日



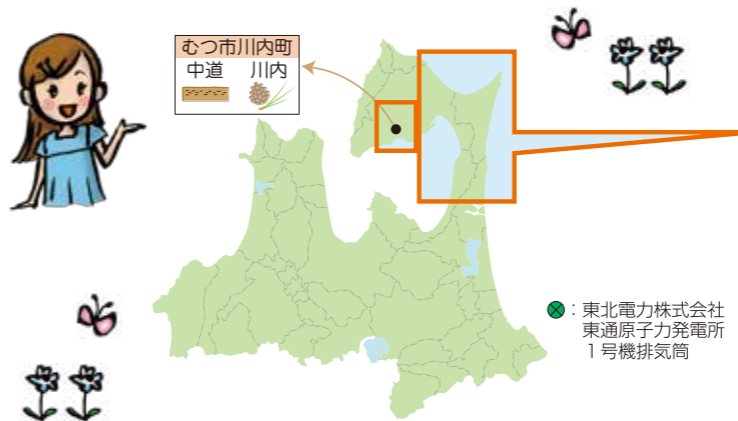
### 3 モニタリングカーによる空間放射線量率

単位：ナノグレイ/時



グラフの見方は、空間放射線はp.2、環境試料中の放射能はp.3をご覧ください。

平成28年10月～12月の調査結果は、平成29年5月22日に開催された「青森県原子力施設環境放射線等監視評価会議合同会議」で審議され、「これまでと同じ水準であった。東通原子力発電所からの影響は認められなかった。」と評価・確認されました。



## 環境試料中の放射能

試料の種類	採取時期	記号	測定結果	測定結果							単位
				0.0001	0.001	0.01	0.1	1	10	100	
大気浮遊じん	連続	☁	全ベータ放射能	[Bar chart]							ベクレル/立方メートル
			セシウム-137	[Bar chart]							ミリベクレル/立方メートル
大気(気体)	連続	☁	ヨウ素-131	[Bar chart]							ミリベクレル/立方メートル
			セシウム-137	[Bar chart]							ミリベクレル/立方メートル
降下物	毎月	☔	ストロンチウム-90	[Bar chart]							ベクレル/平方メートル
			プルトニウム	[Bar chart]							ベクレル/平方メートル
陸水	4,10月(河川水) 4,7,10,1月(水道水) 7,1月(井戸水)	💧	セシウム-137	[Bar chart]							ミリベクレル/リットル
			トリチウム	[Bar chart]							ベクレル/リットル
表土	7月	🌱	セシウム-137	[Bar chart]							ベクレル/キログラム乾
			プルトニウム	[Bar chart]							ベクレル/キログラム乾
精米	収穫期1回	🌾	セシウム-137	[Bar chart]							ベクレル/キログラム生
			ストロンチウム-90	[Bar chart]							ベクレル/キログラム生
野菜	収穫期1回 (パレィショ、ダイコン、 ハクサイ、キャベツ、 アブラナ)	🥬	セシウム-137	[Bar chart]							ベクレル/キログラム生
			ヨウ素-131	[Bar chart]							ベクレル/キログラム生
牛乳(原乳)	4,7,10,1月	🥛	セシウム-137	[Bar chart]							ベクレル/リットル
			ヨウ素-131	[Bar chart]							ベクレル/リットル
牛肉	1月	🐮	セシウム-137	[Bar chart]							ベクレル/キログラム生
			ストロンチウム-90	[Bar chart]							ベクレル/キログラム生
牧草	収穫期2回	🌱	セシウム-137	[Bar chart]							ベクレル/キログラム生
			ヨウ素-131	[Bar chart]							ベクレル/キログラム生
松葉	5,11月	🌲	セシウム-137	[Bar chart]							ベクレル/キログラム生
			ヨウ素-131	[Bar chart]							ベクレル/キログラム生
海水	4,7,10,1月	🌊	セシウム-137	[Bar chart]							ミリベクレル/リットル
			トリチウム	[Bar chart]							ベクレル/リットル
海底土	7月	🏠	セシウム-137	[Bar chart]							ベクレル/キログラム乾
			プルトニウム	[Bar chart]							ベクレル/キログラム乾
海産生物	適期1回 (ヒラメ、カレイ、 ウスバハム、コウナゴ、 アイナメ、ホタテ、アサリ、 コンブ、タコ、ウニ 4,10月(チガイソ) 7,1月(ムラサキイガイ)	🐟	セシウム-137	[Bar chart]							ベクレル/キログラム生
			ヨウ素-131	[Bar chart]							ベクレル/キログラム生
むつ市川内町	7月	🌱	セシウム-137	[Bar chart]							ベクレル/キログラム乾
			プルトニウム	[Bar chart]							ベクレル/キログラム乾
松葉	5,11月	🌲	セシウム-137	[Bar chart]							ベクレル/キログラム生
			ストロンチウム-90	[Bar chart]							ベクレル/キログラム生

※セシウム-134の分析結果は、平成27年度からすべての試料において定量下限値未満であったことから、掲載しないことにしました。

# リサイクル燃料備蓄センターに係る 環境放射線モニタリング結果

平成28年度第3四半期(平成28年10月~12月)の調査結果

現在、リサイクル燃料貯蔵株式会社により、むつ市において「リサイクル燃料備蓄センター」の建設工事が行われており、県及びリサイクル燃料貯蔵株式会社では、平成20年度から同センターにかかる環境放射線の事前調査を実施しています。

平成28年10月~12月の調査結果は、平成29年5月22日に開催された「青森県原子力施設環境放射線等監視評価会議合同会議」で審議され、「これまでと同じ水準であった。」と評価・確認されました。

## 空間放射線

## 環境試料中の放射能

### 1 空間放射線量率

単位: ナノグレイ/時

測定地点	測定結果						
	20	40	60	80	100	120	140
関根	[Bar chart showing measurement results for Kanane]						
美付	[Bar chart showing measurement results for Misaki]						

### 2 積算線量

単位: マイクログレイ/91日

測定地点	測定結果						
	70	80	90	100	110	120	130
むつ市及び周辺地域7地点	[Bar chart showing cumulative dose for Mutsu city and surrounding areas]						
むつ市川内町1地点	[Bar chart showing cumulative dose for Mutsu city Kawachi town]						

### 3 環境試料中の放射能

試料の種類	採取時期	記号	測定結果							単位
			0.0001	0.001	0.01	0.1	1	10	100	
表土	7月	セシウム-137	[Bar chart]							ベクレル/キログラム乾
葉	5.11月	セシウム-137	[Bar chart]							ベクレル/キログラム生
表土	7月	セシウム-137	[Bar chart]							ベクレル/キログラム乾
葉	5.11月	セシウム-137	[Bar chart]							ベクレル/キログラム生

グラフの見方は、空間放射線はp.2、環境試料中の放射能はp.3をご覧ください。  
※セシウム-134の分析結果は、平成27年度からすべての試料において定量下限値未満であったことから、掲載しないことにしました。

### 空間放射線の測定地点及び 環境試料の採取地点図



凡例		
区分	県	事業者
モニタリングポスト及び積算線量計	◆	◆
積算線量計	●	●

# 環境放射線等 モニタリングのしくみ

県では、皆さんの健康と安全を守るため、施設から環境への影響をチェックしています。

原子力センター

六ヶ所原子燃料サイクル施設

東通原子力発電所

むつリサイクル燃料備蓄センター

## 1 監視測定

### 原子力センター

県では、こちらの施設で県内の原子力関連施設から環境に影響があるかどうか常時チェックしています。



### 環境試料中の放射能の測定

水、土、農畜産物、海産物などの環境試料中の放射能を測定します。

#### 1 前処理



#### 2 乾燥・灰化



#### 3 測定・解析



### 空間放射線の測定

原子力施設周辺の空間放射線量率を測定し、公表しています。

#### ●モニタリングステーション



#### ●モニタリングカー



(連続測定)

#### ●モニタリングポスト



### リアルタイムデータの表示

- 青森県庁、原子力センター
- 東通村役場、むつ市役所、横浜町役場、三沢市役所
- 六ヶ所村泊地区ふれあいセンター
- 六ヶ所村文化交流プラザ(スワニー)
- 野辺地町観光物産PRセンター
- 東北町コミュニティセンター

## 2 確認データの評価

### 青森県原子力施設環境放射線等監視評価会議

- 学識経験者
- 立地市村・周辺市町村の長
- 関係団体の長
- 知事以下県職員など



## 3 公表データの

広報誌「モニタリングつうしんあおもり」

ラジオ・新聞広告

ホームページ「青森県の原子力安全対策」

HPアドレス → <http://www.pref.aomori.lg.jp/nature/kankyo/genshiryoku.html>

### グレイ(Gy): 吸収線量

いろいろな物質に放射線があたるとき、吸収される放射線量を数値に表したものです。

### シーベルト(Sv): 実効線量

放射線や放射能の身体への影響を数値に表したものです。私たちは、自然界からも年間平均2.4mSv(ミリシーベルト)の放射線量を浴びています。その他、人工的に浴びる放射線量の一年間の限度は1mSvとされています。

1Gy (グレイ) = 1,000mGy (ミリグレイ)  
= 100万μGy (マイクログレイ)  
= 10億nGy (ナノグレイ)

1Sv (シーベルト) = 1,000mSv (ミリシーベルト)  
= 100万μSv (マイクロシーベルト)  
= 10億nSv (ナノシーベルト)

# 東通原子力発電所 温排水影響調査結果



平成28年度第3四半期(平成28年10月～12月)の調査結果

青森県と東北電力株式会社は、東通原子力発電所の温排水が、施設前面海域及び周辺海域に与える影響を把握するため、調査を継続しています。ただし、現在は稼働していないため、温排水は排出されていません。

**温排水とは…** 原子力発電は火力発電と同じように蒸気の中でタービンを回して発電します。その過程で、蒸気を復水器の中で冷やし体積の小さい水に戻すために、多くの海水が必要です。この蒸気を冷やした海水が取水したときの水温より少し上昇して再び海に戻されたものが「温排水」です。なお、原子炉の水と海水の配管は分かれていますので、温排水に原子炉内の放射能を含んだ水が混ざることはありません。

## 水温・塩分

24地点において、水温、塩分を測定した結果、表層の水温は12.7～14.1℃、塩分は33.9～34.1の範囲でした。

## 流況

2調査地点において、流向、流速を測定した結果、流向は汀線にほぼ平行な流れで、北～北北東及び南～南南西に向かう流れが卓越しており、流速は30cm/sまでが大部分を占めていました。

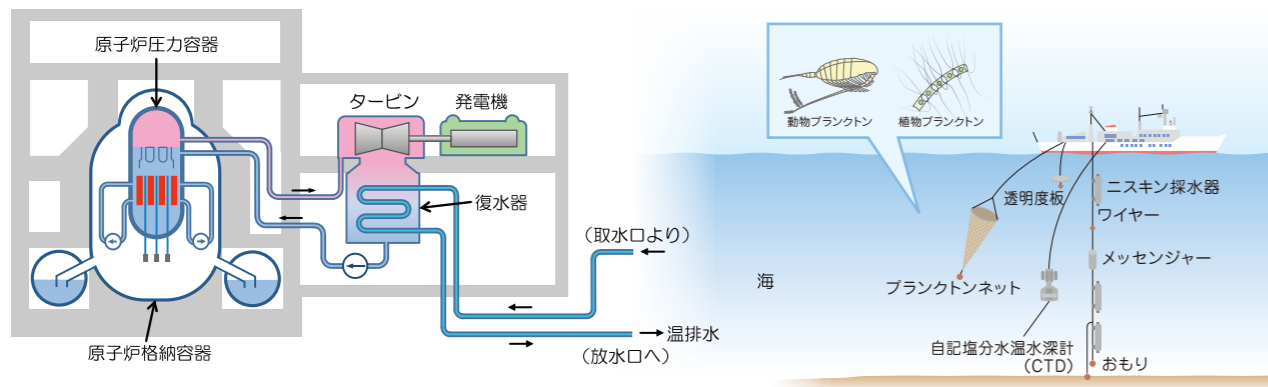
## 海藻草類・底生生物

4地点において、分布状況を調査した結果、サビ亜科等62種の海藻草類とキタムラサキウニ等7種の底生生物(平均個体数3個体/m<sup>2</sup>)が確認されました。

## 卵・稚仔、プランクトン

6調査地点において魚類の卵、稚仔の出現状況を調査した結果、キュウリエソの他、魚種までの同定が不明な卵等、9種類の卵の出現が確認されました。また、ムラソイ等5種類の稚仔の分布が確認されました。

6調査地点において動物プランクトン及び植物プランクトンの出現状況を調査した結果、主として節足動物プランクトン、原生動物プランクトン及びハプト植物プランクトンの分布が確認されました。



## 水質

8調査地点における測定結果は表のとおりでした。

測定項目	単位	測定結果
水素イオン濃度(pH)	—	8.0
化学的酸素要求量(COD)	酸性法	mg/l 0.8～1.8
	アルカリ性法	mg/l 0.2～1.4
溶存酸素量(DO)	mg/l	8.0～9.1
透明度	m	13.0～15.0
浮遊物質濃度(SS)	mg/l	定量下限値未満～2
全窒素(T-N)	mg/l	0.13～0.79
全リン(T-P)	mg/l	0.011～0.013

## 底質

3調査地点における測定結果は表のとおりでした。

測定項目	単位	測定結果
化学的酸素要求量(COD)	mg/g 乾泥	0.4～1.6
強熱減量(IL)	%	1.5～2.7
全硫化物(T-S)	mg/g 乾泥	定量下限値未満

東通原子力発電所温排水影響調査に関するお問い合わせはこちら

- 青森県農林水産部水産局水産振興課  
〒030-8570 青森市長島1-1-1  
TEL:017-722-1111(代)(内4658)  
直通:017-734-9592
- 地方独立行政法人 青森県産業技術センター 水産総合研究所  
〒039-3381 東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10  
TEL:017-755-2155

# 県からのお知らせ

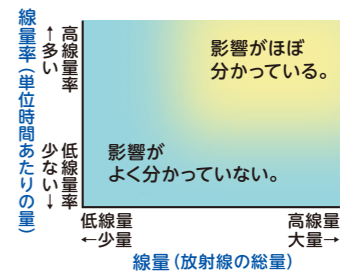
環境研とは?  
Vol.5

## 低線量率・低線量放射線の生物への影響に関する調査とは?

公益財団法人環境科学技術研究所の生物影響研究部では、少ない量の放射線(低線量率放射線)に長期間にわたって被ばくしたときの影響について、調査を行っています。

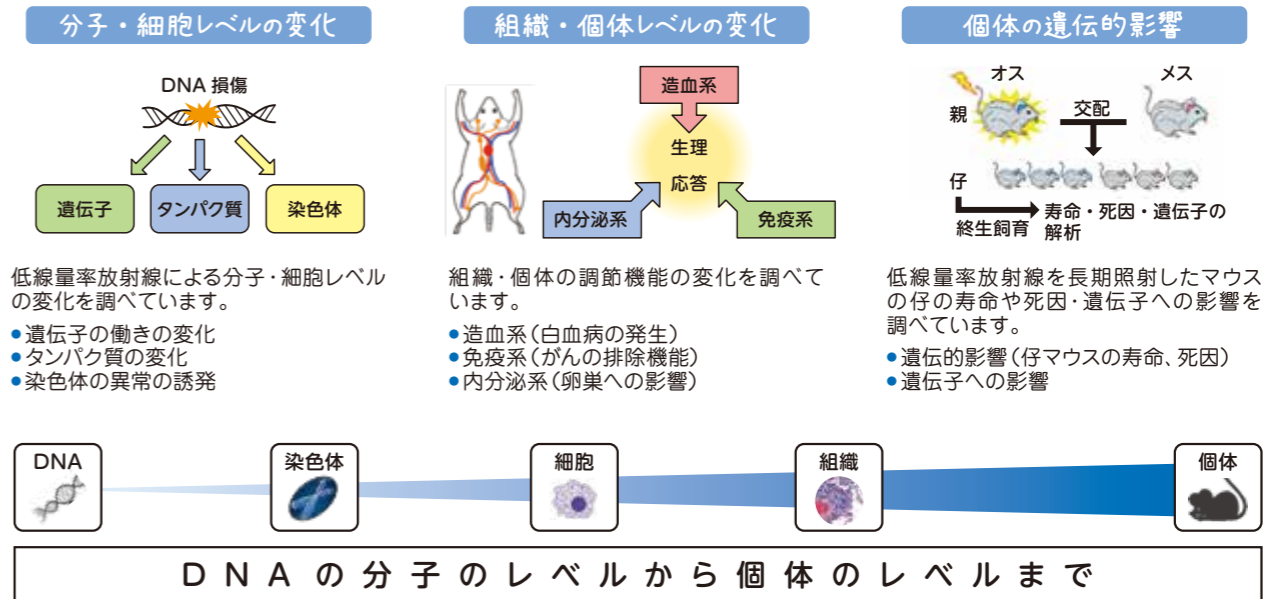
放射線の量には、被ばくした放射線の総量である「線量」と一定時間あたりの放射線の量である「線量率」があり、「線量=線量率×時間」の関係があります。

放射線を短時間に大量に被ばく(高線量率高線量)したときの影響については、広島・長崎の原爆被爆者のデータなどからほぼ分かっています。しかし、低線量率・低線量放射線の影響はまだよく分かっておらず、環境科学技術研究所では主にマウスを用いた様々な調査を行っています。



放射線の生物影響研究は、いろいろな視点から行う必要があります。その理由は、生体が様々な臓器で構成されており、放射線の影響はそれぞれの臓器ごとに異なるからです。また、臓器は様々な細胞、組織、分子で成り立っているため、それぞれについて幅広く研究対象にする必要があります。

環境科学技術研究所では、分子レベルから個体レベルまでの幅広い領域で、以下のような調査を実施しています。



## Q. どのような実験施設で調査を行っているの? その特徴は?

A. 低線量率・低線量放射線の生体への影響は極めて小さいものと考えられます。また、ヒトを実験対象にするわけにはいきませんので、マウスなどの実験動物を使った調査が必要となります。極めて小さい影響を検出するためには、サンプルの数を増やすこと、均一な実験条件を確保すること、が必要となります。環境科学技術研究所では、同時に多くのマウスを、病気になるようなきれいな状態(SPF: マウスにとって有害な病原体がない状態)で継続的に飼育ができ、低線量率放射線を長期間にわたって照射できるような施設、体制を整えています。このような大規模な施設は、世界的に見ても類のない実験施設です。



空間放射線量率等の測定結果はこちらから確認できます。

- パソコン用ホームページ  
<http://gensiryoku.pref.aomori.lg.jp/atom1>
- 携帯電話用ホームページ  
<http://gensiryoku.pref.aomori.lg.jp/atom1/m/index.cgi>

## 原子力災害避難用福祉車両を整備しました

万が一原子力災害が発生した場合、東通原子力発電所から概ね5km圏内は、放射性物質が放出される前に全住民が避難することとなります。また、施設から概ね5～30km圏内は、まずは屋内退避を実施し、放射性物質が放出された場合には、放射線の測定結果等を踏まえ、避難指示が出された区域の住民は避難することとなります。

県では、原子力災害時に自家用車やバスでは移動することができない、避難行動要支援者の方々の避難手段を確保するため、国の交付金を活用し、原子力災害対策重点区域を持つ東通村、六ヶ所村、むつ市、横浜町、野辺地町の5市町村に車いすやストレッチャーが搭載できる福祉車両を1台ずつ整備しました。

この度、5市町村を代表して東通村と横浜町に福祉車両を引き渡しました。

今後は、市町村の避難計画に基づく避難経路の確認や避難行動要支援者の乗降等訓練により職員の力量向上を図るとともに、県の原子力防災訓練等を通じて、5市町村が相互に協力して住民の安全な避難を支援する体制を構築して参ります。



県から市町村へ鍵の引き渡し



車両全体



実演



## LOVE my あおもり♡4コマ劇場

## ～ながいもドーナツの巻～

◎さとうあけみ



① ② ③ ④

### 「ながいも」

東北町

日本有数の「ながいも」生産地青森県。中でも県内一の生産量を誇る東北町の「春堀りながいも」は、シャキシャキの歯ごたえと、うま味成分が凝縮された粘りと甘みが特徴です。地中で越冬させることによって低温糖化で甘くなり、保水性の高い土からゆっくりと水分を吸収することによって粘りも増すのだそう。この特産ながいもを使った“おかあさんのながいもドーナツ”は東北町の定番スイーツ。三温糖の甘さひかえめのドーナツは、少し固めのクッキー風。すりごまの風味とほっくりやさしい味わいは女性や観光客にも人気です。

## モニタリングに関するお問合せはこちら

### ●青森県危機管理局原子力安全対策課

〒030-8570 青森市長島1-1-1  
TEL: 017-734-9252・017-734-9253

### ●青森県原子力センター青森市駐在

〒030-8566 青森市東道1-1-1(青森県環境保健センター内)  
TEL: 017-736-5417(代)

### ●青森県原子力センター

〒039-3215 六ヶ所村大字倉内字笹崎400-1  
TEL: 0175-74-2251(代)

### ●青森県原子力センター東通村駐在

〒039-4292 東通村大字砂子又字沢内5-34(東通村役場内)  
TEL: 0175-27-2111(代)(内線281)